

リスクに向き合う

～危機に備えたまちづくり・くらしづくり～

年号が平成から令和に変わりましたが、この数十年で痛感させられたことは、時代が進み技術が進歩しても、われわれの社会や生活が多種多様なリスクに直面しており、意外なほど脆弱な基盤の上にあるということではないでしょうか。令和3年度静岡大学・読売新聞連続市民講座では、感染症、自然災害、事故、対面及びネットワーク上の人間関係のリスク等に向き合い、乗り越えるべき方途を展望し、またその中で新たな可能性を探っていきます。

第1回

私たちの周りにおけるリスクとそのマネジメント

6.5 [土]

講師：村越 真（静岡大学教育学部/防災総合センター・教授）

第2回

化学のチカラで感染症に立ち向かう

7.10 [土]

講師：鳴海 哲夫（静岡大学工学部・准教授）

第3回

ネットのリスクをどう教えるか

8.28 [土]

講師：塩田 真吾（静岡大学教育学部・准教授）

第4回

感染症のリスクに向き合う

9.25 [土]

講師：鈴木 哲朗（浜松医科大学医学部・教授）

第5回

感染症ウイルスを測る

10.16 [土]

講師：朴 龍洙（静岡大学グリーン科学技術研究所・所長）

時間○14:00～16:00

会場○あざれあ（静岡県男女共同参画センター）
6F大ホール

定員○各回115人 受講料○無料

主催○静岡大学、読売新聞東京本社静岡支局

事前申込制

※当日受付不可

※感染症対策のためマスク着用をお願いします。

※状況により開催方法の変更もしくは中止の可能性があります。必ず部門HPをご確認ください。

※ご来場に不安がある方には後日オンデマンド配信もございます。

部門HP

**申込先** メールにてお申し込みください。**会場受講申込** shizuoka@yomiuri.com

【申込必要事項】氏名（ふりがな）、住所、年齢、電話番号、メールアドレス、参加される回

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況によって開催方法等の変更が想定されるため、メールのみの受付とさせていただきます。

静岡大学と読売新聞社からのメールが受信できるようあらかじめ設定をお願いします。

■ご来場に不安がある方は、後日オンデマンド配信（期間限定配信）での視聴も可能です。視聴希望の方は下記のアドレスにメールにてお申し込みください。（申込必要事項は上記と同じです）

オンデマンド受講申込 kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp**お問い合わせ**

受付に関するお問い合わせ

読売新聞静岡支局 静大市民講座係

TEL 054-252-0171

メール:shizuoka@yomiuri.com

内容に関するお問い合わせ

静岡大学 地域創造教育センター
地域人材育成・プロジェクト部門

TEL 054-238-4817 [平日9:30～16:00]

メール:kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp